



# 小中台公民館だより



発行：千葉市小中台公民館 電話 251-6616  
〒263-0043 千葉市稲毛区小中台5-7-1

## 満開の桜とともにスタートした令和6年度

開花を目前にして、春への移ろいを足踏みしていた桜は、3月の終わりにようやく開花し、4月に入ると各地で開花宣言のラッシュとなりました。

4月は旧暦で「卯月(うづき・うつき)」とも言います。諸説ありますが、「卯の花(ウツギの花)が咲く月」が省略された呼び名が当てはめられたことが由来と言われています。さまざまな草木が花を咲かせる季節。その光景が、入学や進級・就職等で新たなスタートをする方々の成長していく姿にも重なります。新たなスタートをしたみなさんの新しい世界での更なるご活躍をお祈りしています。



能登半島地震の発生から3か月が経ちました。仮設住宅の建設等まだまだ進んでいないことは多くあるようですが、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、災害への備えを考えると「自助」「共助」「公助」に分けられます。東日本大震災や熊本地震の時もそうでしたが、今回の震災でも、公的支援が行き届かない中、「共助」が大きな支えとなっています。日頃から住民同士のコミュニケーションを大切に、「もしも」の時に助け合えるような関係づくりがあったからです。

公民館では、サークル活動や主催講座への参加などを通して、地域の皆さんのコミュニケーション作りの一助になりたいと考えています。本年度も利用者皆様が充実し、多くの方に参加していただけるよう、職員一同力を合わせていきます。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和6年度の公民館職員は下記のとおりです。



### 【令和6年度職員紹介】

本年度は藤代副館長と水本に代わり、谷副館長と瀧澤が新たに加わりました。

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| ・館長 村上 功   | ・副館長 谷 直樹  | ・事業担当 大野綾子 |
| ・経理担当 積田美里 | ・非常勤 瀧澤和夫  | ・非常勤 松井郁子  |
| ・清掃 前川綾子   | ・夜間管理 西山雅弘 | 阿部和義       |

### ★前副館長より★ 藤代茂雄

令和2年より4年間、利用者の皆様・職員のお陰で楽しく公民館で勤務できたことに感謝しております。

コロナにより社会が一変し、公民館も利用制限等今までにない対応になりました。解除後、皆様が「また何日に会いましょう」と話ながら帰る姿が私は大好きでした。公民館は「つどい・まなび・つなぐ」場所です。公民館を利用し皆さんが楽しく、豊かな人生を送られることを祈念しております。

勤務最後の日、メダカや池の金魚・亀吉が私に挨拶をしてくれたようで幸せになりました。

### ★新副館長より★ 谷 直樹

今年度より小中台公民館副館長となりました幕張西公民館より参りました、谷 直樹(たに なおき)です。

幕張西公民館では、地域の皆様とのふれあいのもと、「つどい」「まなび」のお手伝いをさせていただきました。公民館以前は小・中・特別支援学校教員を34年間、行政機関3年間という人生を歩んで参りました。

温かくて素敵な地域の公民館で働けることに感謝しつつ、スタッフと力を合わせて、明るく楽しく元気な小中台公民館を目指して頑張りたいと思います。お越しの際はお気軽にお声がけくださるようお願いいたします。



# 1月から3月の主な主催事業について



## ★新春こなかだい寄席★

恒例になりました新春の初笑いをNPO法人フォーエヴァーの協力のもと開催しました。当日は落語、講談、ワークショップと様々な演出がありプロ顔負けの話術に飲み込まれ、たくさんの笑いが生まれました。

### 参加者感想

- ・素人とは思えない
- ・テレビでしか見たことのなかった寄席の雰囲気味わえてよかった



## ★男の料理教室★

小中台公民館使用団体である男性料理教室のメンバーを講師に「スープカレー・スコッチエッグ・魚のマリネ」の三品に挑戦しました。様々な調理方法とそのコツを知ることができ、大満足の講座となりました。

出来上がった料理はご自宅にて楽しんでいただきました。

### 参加者感想

- ・皆さんと連携して作業ができました
- ・先生の実演がわかりやすくよかったです



## 4月～6月の主な主催講座のお知らせ (予定)

事業名(対象)	内容	日時
コーヒーで癒しのひと時を (成人)【申込 4/5～4/9】	美味しく健康に良いコーヒーの味わい方を学ぶことで、心と体に癒しのひと時を過ごしませんか。	4月28日(日) 14:00～15:30
新緑のギターコンサート (成人)【申込 5/2～5/6】	小中台公民館使用団体(ギターアンサンブル・ルイード)によるコンサートです。ギターの優しい音色をお届けします。	5月19日(日) 13:30～15:00
「鉄オタ先生の脱線講座」 (成人)【申込 6/1～6/4】	千葉県の鉄道の発展期に消えた鉄道について、鉄オタ先生が語ります。	6月9日(日) 10:00～12:00
集まれ1歳児!親子で遊ぼう教室 (親子)【申込 6/2～6/8】	梅雨の時期、公民館で保育士の美嶋先生とのびのび遊ばしよう。全2回の教室でお友達も見つかるかも!?	6月22日、29日(土) 10:00～12:00
木曜日の水彩・墨彩画体験教室 (成人)【申込 6/7～6/12】	小中台公民館使用団体(墨繪会)による体験教室です。2回講座で水彩画と墨彩画が体験できます。	6月27日、7月11日(木) 10:00～12:00

★感染症の状況等により予定が変更となる可能性がございます。お申込の際に公民館へお問い合わせください。

## ひといきコラム

### ●桜600℃の法則

この600℃は、寒さから桜のつぼみが目覚める「休眠打破」を2月1日として、2月1日以降の最高気温を一日ずつ足していって600℃に到達するとおおむね開花日になるという法則です。

ところが、今年は600℃を超えても開花せず、過去最高の780℃超えの開花となりました。桜はただ単純に暖かいだけでなく、冬の間一定程度の寒さがないと開花スイッチが入らないので、冬が暖かすぎると開花が遅れるそうです。今年の冬は全国的に気温が高く、2020年に次いで史上2番目の高温だったそうです。

桜は、厳しい寒さに耐えたからこそ、きれいな花を咲かせるのです。(人間も同じですね)

